

「魅豚男」

強力な催淫能力を
持つとされる妖であり
非常に繁殖能力が高い

その繁殖能力の高さは
異常であり、
他生物との交配を好み
一度交ると確実に孕む
苗床として最適な体へ
変化させる

次世代の魅豚男たちも
同じように
高い繁殖能力で
各地に一族を成す

ねずみ算式に
魅豚男が増えていく為
手に負えない

あまりの体臭により
普通の人間では
巣窟に近づくことも
できないが
妖力の高い女性は
何故かその体臭に
嫌悪感を感じないため
討伐には女性の
祓屋が適任とされる

しかし
それこそが罠であり
魅豚男は妖力の高い女性を
おびき寄せ、孕ませることにより
非常に強力な一族を
築き上げてきたのだ

過去多くの女性の祓屋が
犠牲になったと思われるが
帰ってきた者が少ない為
比較的戦闘力の低いとされる
魅豚男になぜ敗北したのかは
謎が多い

そこで
淫妖怪に対して
高い成果を持つ
若葉家に
討伐の依頼が
舞い込んだ





あの娘
前に祓屋の会合で見たな

行方知れずと
聞いていたが
やはりこういうことか

前に見た時は
好い仲らしき男と
居たが...

魅豚男の魔羅と
牝の本能に
負けたか
哀れな



生物の本能で
子宮が勝手に恋して
孕もうと
しているのだろう

下手な淫妖怪よりも
タチが悪い

おい
お前もこっちに来い

オデが
孕ませてやる

フツ

気安く呼ぶな

豚



れろお...

んばい

きゅ...



魔羅の魅力は
認めてやる

媚

だが所詮は
繁殖の事しか考えない
獣に過ぎん

低俗な豚風情では
私の子宮は堕とせても
私をイカせることは
できん

豚

思い知るのは
貴様だ

物欲しそうな
顔しやがって

所詮お前も
ただの牝だと思
い知るがいい

威勢のいいことを
言ってる割に
随分と体は
媚びてるなあ？



ぬおっ……

またまんこが
ぎゅうぎゅう
締め付けてさやがる

こっこれは
かなりの名品だぞ

早く……
早く孕ませたい……
だが先にイけば
おでか負ける……

良い声で
喘ぐなあ……
イチャモンと響くぞ……

しか……

別に恥じることでは……
ないのだがな……

種の繁栄という面では
お前たちの魔羅は……
最強だ

だが牝を孕ませることに
特化した魔羅
それは「より効率的に
射精できるように
進化した」という面もある

生物としては
優秀だった

だが

お前は致命的に
私との相性が
悪かったのだ

とつとといけ

早漏





ぞろ

ぞろ



う



勝ちました

確実に孕んだな……

ぴちゅんっ



忙しい

……まったく

とつと来い

全員抱いてやる



一人の女が来た

魅豚男様を祓うと
意気込むその女は
以前どこかで会った
覚えのある祓屋だった



身の程知らずな
その女は
歴戦無敗の優秀な祓屋
その気高くも美しい女を
かつては尊敬もした

でも



魅豚男様相手には
為す術もなかった



悲痛な声は
いつの間にか
甘い喘ぎ声に
変わっていた

そして……





助けて!!

お父さん!

...お母さん...

被屋の女は
情けなく
無様な痴態を晒して
私がかつて憧れた
牝に堕ちてしまいました



ぶひゃひゃひゃつ
なんて惨めな姿だ！
戒屋！

おち！
足を舐める！
この牝豚があ！

たろお…

えあ……♡



こっ…この度は
魅豚男様に対して
多大なる無礼を働いてしまい…
大変申し訳…っ
ありませんでしたっ♡



よーし♡
ご褒美だぞ
牝豚♡



はふっ♡

れろ
れろ♡

んぱっ♡

ちゅっ♡



ぐゅゅ♡

ちゅ♡

ぐゅゅ♡

んちゅる♡

ぐゅゅ♡

んちゅる♡

ぐゅゅ♡

んちゅる♡



お前も
一緒に奉仕してる♡

あーっ
はあーい♡
あーっ



魅豚男…様あ♡

ほーら
出して出してえ♡



媚びた目つき
しやがって♡
丁寧に奉仕するんだぞ♡

ふふふっ
冴さんかわいい♡

ん…♡

…うるひやい♡



あーっ
あーっ
あーっ

人
い
い
い
い



ご主人様

はあ

おののけいせい

はあ

おは

種付け

はあ

これからはお前ら皆おでらの子を産むだけの牝豚だ

はあ

んお

お

お

お

ひい

お

お

数ヶ月後

くっ
なんて強力な
妖共！

強力な母体を
手に入れたのか！

ま、待て！
あの顔…
まさか！

なんてことだ！
あの被屋は…！！

見る
奴隷共
新しい豚が来たぞ

はい♡
ご主人様あ♡♡

また
良き母体になるよう
調教してやらないとなあ？

